



大阪市会議員 森山よしひさ



2018年11月 第44号
市政報告 NEWS



facebook

日々の活動を配信中!

編集・発行 大阪市会議員 森山禎久事務所

〒556-0015 大阪市浪速区敷津西 2-1-12 YKビルディング 1階A号室

☎ 06-6630-8800 FAX 06-6630-9260



心 通う市政で笑顔溢れる大阪に



今後の台風による対策や避難所開設の必要性を訴える森山議員

大阪市会議員の森山よしひさです。

寒さ感じる季節になりましたが、区内では多くの運動会や防災訓練など、色々なイベントが開催され活気に溢れています。

さて、自助・共助・公助という言葉はご存知でしょうか？この三助は防災用語として最近よく使われる言葉です。今回のニュースでは防災・減災と子どもたちの安全に関する記事を取り上げ、振り返りを含めて、皆さんと共に考えるきっかけになればと思います。

先日、自民党・市民クラブ大阪市会議員団で台風 21 号から 2 ヶ月が経過して、なお爪痕残る湾岸地帯を視察に行っていました。

防波堤の破壊されたコンクリート護岸や、テトラポットが軽々と移動していたり、魚釣り公園や南港食肉市場の被害も、復旧もおぼつかない状況でした。

自民党大阪市議団が 10 月 18 日にドローン撮影した台風 21 号の爪痕。



2 ヶ月経っても当時の凄まじさが解る映像が

自民党・市民クラブ大阪市会議員団のホームページでご覧になれます。



自助・共助・公助とは？

自助とは、自分自身や家族の命と財産を守るために、自身や家族で防災に取り組み、日常的な備えや有事の対応を行う事です。

共助とは、災害時に自身と家族の安全を確保するとともに、近所や地域の人々と助け合う事です。また、日常から地域の助け合いについて備える事です。1995 年の阪神・淡路大震災の時に一番人命を救助したのは地域住民による**共助**でした。

公助とは、市役所（区役所）、消防、警察、自衛隊などによる公的な支援の事です。大阪市では事前対策として、食料や飲料水などの生活物資の備蓄や資材・機材の整備を各小学校で行っています。

命と財産を守るために

町会・自治会加入は大切です！

本年に大阪で起きた地震と台風。大阪は災害に強いという印象が払拭され、恐怖を憶えました。

地震は突然、台風情報は事前である事から私たちは有事の際を想定した初動体制や安否確認そして、より迅速な情報伝達・共有等が必要不可欠です。避難所開設や物品の貸与などをはじめ行政に頼らなくてはならない事が多くありますが、日頃から隣近所で有事の際を想定した意見交換や決め事を作っておくのも有効だと思います。

また各地域では避難所開設訓練や防災訓練などが行なわれていますが、町会加入率が年々低下している事を思うとコミュニケーションの希薄化が安全・安心確保の妨げになりうる事を認識しなければなりません。

災害に対して、強い地域づくりを図る上では町会加入を促進する事が最重要だと私たちは肝に銘じておく必要があります。

町会・自治会加入のお問い合わせは、各町会長さん、または区役所市民協働課（06-6647-9734）まで



今年 大阪を襲い甚大な被害をもたらした地震と台風

今後の為に振り返りましょう！

6月18日7時58分ごろに大阪府北部を震源とした地震はM6.1規模で、震源の深さは13kmでした。

高槻市では小学校のブロック塀の倒壊により登校中の女児が下敷きになり、尊い命が奪われました。

大阪市内でも多くの鉄道やエレベーターの緊急停止で大混乱になった事は課題を多く残しました。

9月4日関西を中心に発生した台風21号による高潮は第二室戸台風時の高潮の記録を上回り、暴風は各地で過去の記録を更新するという記録的な台風でした。さらには台風通過後には大規模な停電や断水が発生するなど、ライフラインにも大きな影響を及ぼしました。

早急な安全点検と緊急対応を行いました

前号でも学校のブロック塀の危険性などを報告しました。

浪速区内の学校ではブロック塀の倒壊の恐れは無いとの事でしたが、地域の皆さんの不安な声を聞き、改善の要望を行いました。結



地震により倒壊した小学校の塀



通学路を妨げるトタン屋根

避難できる場所を増やし安全確保を進めます

台風21号により浪速区のスポーツセンター温水プールの天井が落下し、使用停止になっています。

早急な再開を要望していますが、大規模な工事が必要の様で来年12月に再開予定となっています。利用



種別	解説
避難準備情報	避難のための準備を促すもの。
避難勧告	対象地域の土地、建物などに被害が発生する恐れのある場合に発令。 居住者等に立退きを勧め促すもの。
避難指示	避難勧告よりも緊急度が高い場合に発令。 居住者等に立退きを指示するもの。

台風24号に伴う浪速区避難所開設・避難者数

浪速区役所職員2名配置	最接近時間20時の避難者数
難波元町小学校	2
塩草立葉小学校	7
栄小学校	11
大国小学校	12
敷津小学校	4
なみはや小学校	10

【 避 難 情 報 】

- ・災害時には、市町村長が住民に対して「避難勧告」や「避難指示」を発令する場合があります。
- ・緊急性や避難の強制力は、避難準備情報<避難勧告<避難指示の順に高くなります。

学校選択制による通学区域の拡大 子どもの通学の安全確保が必要です

浪速区でも本年4月から中学校の選択制が始まりました。来年度の中学校の選択希望はごく少数です。また、来年4月からは小学校も選択制が始まります。現在の小学校の校区外希望調査は各校10名前後の流入、流出希望が上がっています。

学校選択制で、「通学区域外を希望した家庭の児童の通学における安全確保は保護者の責任」とありますが、ハード面などしっかりとした通学の安全性の確保にむけ、行政、学校、地域、保護者がみんなで取り組む必要性があります。

本年2月に政府が南海トラフ地震について今後30年以内に発生する確率を80%に引き上げました。私たちは地震・台風だけでなく、津波の心配も想定して減災に努めなくてはなりません。

浪速区役所発効の水害ハザードマップには南海トラフ時や淀川・大和川氾濫時の区内水没想定範囲が掲載されています。



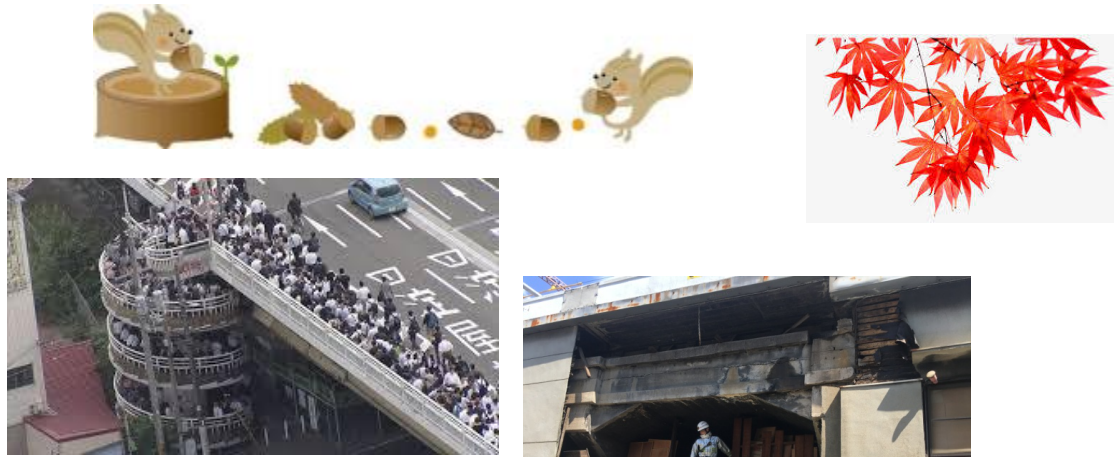
毎年11月は児童虐待防止強化月間です

年々増加傾向にある全国の児童虐待。大阪市では一昨年から北区のタワーマンションで子ども相談所設置計画をして住民から反対され設置を断念した記憶も新しいですね。

今後は森の宮にある子ども相談センターが耐震化に伴い移転の予定です。子どもたちの「シグナル」への対応は待ったなしです。一刻も早く子どもと保護者が相談でき、安心できる状況の確保に向けて取り組んでまいります。



地震により緊急停止した車輛



混乱する帰宅難民



玄関が全面被害を受けた家屋



広い幹線道路に横たわる樹木

6月18日に起きた大阪北部地震の被害状況

府県別大阪北部地震被害の内訳								
府県	人的被害			住家被害			非住家被害	
	死者	重傷	軽傷	全壊	半壊	一部破損	公共建物	その他
京都府		1	21			2,675		
大阪府	5	34	346	16	467	51,045	702	21
兵庫県		4	38			4		

総務省消防庁：9月18日発表

府県別大阪北部地震被害の内訳								
府県	人的被害			住家被害			非住家被害	
	死者	重傷	軽傷	全壊	半壊	一部破損	公共建物	その他
京都府		1	21			2,675		
大阪府	5	34	346	16	467	51,045	702	21
兵庫県		4	38			4		

総務省消防庁：9月18日発表